



2026年3月期 第2四半期 (中間期) 決算短信 (日本基準) (連結)

2025年10月31日

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4410 URL www.harima.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経理・財務グループ長 (氏名) 上辻 清隆

TEL 06-6201-2461

半期報告書提出予定日 2025年11月7日

配当支払開始予定日

2025年12月3日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期 (中間期) の連結業績 (2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	51,248	4.3	1,633	30.5	1,296	16.0	834	40.1
2025年3月期中間期	49,140	8.5	1,252	—	1,117	—	595	—

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 60百万円 (△98.3%) 2025年3月期中間期 3,501百万円 (99.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	34.35	—
2025年3月期中間期	24.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	101,140	37,581	36.5
2025年3月期	100,044	38,010	37.3

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 36,956百万円 2025年3月期 37,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2026年3月期	—	21.00			
2026年3月期 (予想)			—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想 (2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	108,000	6.9	3,000	44.0	2,000	50.3	1,200	57.3
								49.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	26,080,396 株	2025年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,770,171 株	2025年3月期	1,815,014 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	24,284,593 株	2025年3月期中間期	24,247,137 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10
参考資料	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における世界経済は、中東情勢の緊迫化、中国経済の減速や金利上昇圧力の高まりに加え、米国の関税政策の影響により、経済環境は不透明な状況が続きました。

日本経済は、インバウンド需要の増加や雇用環境、賃上げによる所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調が続いた一方、原材料やエネルギー価格をはじめとした物価の上昇が、経済環境に影響を及ぼしました。

このような環境下、当社グループの海外事業は、欧州の需要が低迷したものの、北米での販売が好調に推移し、売上高は前年同期に比べ増収となりました。利益面は、売上高は増加しましたが、原材料価格が高騰し、減益となりました。

国内事業は、拡販により販売数量が増加したこともあり、売上高は前年同期に比べ増収となり、利益面も売上高の増加に伴い前年同期に比べ増益となりました。

その結果、当社グループの当中間連結会計期間の連結業績は、売上高は512億4千8百万円となり、前年同期に比べ21億7百万円(4.3%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は売上高の増加に伴い16億3千3百万円となり、前年同期に比べ3億8千1百万円(30.5%)の増益となりました。経常利益は12億9千6百万円となり、前年同期に比べ1億7千8百万円(16.0%)の増益、親会社株主に帰属する中間純利益は8億3千4百万円となり、前年同期に比べ2億3千8百万円(40.1%)の増益となりました。

(前年同期比)

(単位：百万円)

	当中間期(A)	前中間期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	51,248	49,140	2,107	4.3
営業利益	1,633	1,252	381	30.5
経常利益	1,296	1,117	178	16.0
親会社株主に帰属する中間純利益	834	595	238	40.1

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

① 樹脂・化成品

(単位：百万円)

	当中間期(A)	前中間期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	10,948	10,898	49	0.5
営業利益	672	14	658	4,457.9

売上高は、109億4千8百万円となり、前年同期に比べ4千9百万円(0.5%)の増収となりました。営業利益は国内の販売増加に伴い6億7千2百万円となり、前年同期に比べ6億5千8百万円(4,457.9%)の増益となりました。

- ・塗料用樹脂は、新製品の拡販により、売上高は前年同期に比べ増収となりました。
- ・印刷インキ用樹脂は、商業用印刷などに使用される平版インキ市場の縮小に伴い、売上高は前年同期に比べ減収となりました。
- ・合成ゴム用乳化剤は、合成ゴム全体の生産量が減少した影響で販売数量が減少し、売上高は前年同期に比べ減収となりました。
- ・ディスプレイに使用される機能性コーティング剤や香料原料であるミルセンの販売数量が伸び、売上高は前年同期に比べ増収となりました。

② 製紙用薬品

(単位: 百万円)

	当中間期(A)	前中間期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	13,928	12,228	1,699	13.9
営業利益	1,118	781	336	43.1

売上高は、米国での販売先増加に伴い139億2千8百万円となり、前年同期に比べ16億9千9百万円(13.9%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加に伴い11億1千8百万円となり、前年同期に比べ3億3千6百万円(43.1%)の増益となりました。

- ・紙力増強剤は、国内では販売数量が増加しましたが、販売価格の低下により売上高は前年同期に比べ減収となりました。また、中国では板紙の生産量が増加しましたが、他社の安価攻勢による販売価格の低下に加えて販売数量が減少し、売上高は前年同期に比べ減収となりました。
- ・サイズ剤は、国内では紙・板紙の生産量が減少しましたが、売上高は販売価格の値上げにより前年同期に比べ増収となりました。米国は販売先が増えたことに伴い、販売数量が増加し、売上高は前年同期に比べ増収となりました。

③ 電子材料

(単位: 百万円)

	当中間期(A)	前中間期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	6,349	6,543	△194	△3.0
営業利益	12	331	△318	△96.2

売上高は、63億4千9百万円となり、前年同期に比べ1億9千4百万円(△3.0%)の減収となりました。営業利益は、原材料価格の高騰とはんだ事業の拡大に伴う人員の増加が影響し1千2百万円となり、前年同期に比べ3億1千8百万円(△96.2%)の減益となりました。

- ・はんだ付け材料は、原材料価格高騰による販売価格の値上げを進めましたが、欧米地域における自動車生産台数の減少により売上高は前年同期に比べ減収となりました。
- ・熱交換器用ろう付け材料は、市況が悪化していた中国やタイ向けの自動車用熱交換器の需要が回復したことにより、売上高は前年同期に比べ増収となりました。
- ・半導体レジスト用樹脂は、市況が好調に推移したことにより、売上高は前年同期に比べ増収となりました。

④ ローター

(単位: 百万円)

	当中間期(A)	前中間期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	17,963	17,481	482	2.8
営業利益	256	593	△336	△56.7

売上高は、179億6千3百万円となり、前年同期に比べ4億8千2百万円(2.8%)の増収となりました。営業利益は、原材料費や燃料等の製造コストが上昇したことにより2億5千6百万円となり、前年同期に比べ3億3千6百万円(△56.7%)の減益となりました。

- ・粘着剤用樹脂分野は、水系粘着付与剤が低調に推移しましたが、北米で路面標示塗料用樹脂が好調に推移したことに加え、アジアを中心に合成ゴム用乳化剤の販売が増加したことにより、前年同期に比べ増収となりました。
- ・印刷インキ用樹脂分野は、物価上昇に伴う消費財の需要が減少し、新聞や商業印刷などの出版用インキの出荷が落ちこむ中、シェア拡大により欧州、北米で販売数量が増加しましたが、販売価格が低下したことにより、売上高は前年同期に比べ減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位: 百万円)

	2025年9月末(A)	2025年3月末(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
流動資産合計	53,381	52,143	1,238	2.4
固定資産合計	47,758	47,901	△142	△0.3
資産合計	101,140	100,044	1,095	1.1
流動負債合計	43,131	45,878	△2,747	△6.0
固定負債合計	20,426	16,154	4,272	26.4
負債合計	63,558	62,033	1,524	2.5
純資産合計	37,581	38,010	△428	△1.1
負債純資産合計	101,140	100,044	1,095	1.1
自己資本比率(%)	36.5	37.3	—	△0.8

当中間連結会計期間末における総資産は前期末に比べ10億9千5百万円増加し、1,011億4千万円となりました。

増減の主な内容は以下の通りです。

(流動資産) 商品及び製品が9千6百万円減少しましたが、現金及び預金が2億1千7百万円増加し、受取手形及び売掛金が12億4千4百万円増加しました。

(固定資産) 投資有価証券が5億4百万円増加しましたが、機械装置及び運搬具(純額)が7億6千6百万円減少しました。

(流動負債) その他が19億5百万円増加しましたが、短期借入金が39億4千万円減少し、支払手形及び買掛金が11億1千5百万円減少しました。

(固定負債) 長期借入金が41億9千7百万円増加しました。

(純資産) 利益剰余金が3億2千4百万円増加し、その他有価証券評価差額金が3億7千3百万円増加しましたが、為替換算調整勘定が11億2千3百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期(2025年4月1日から2026年3月31日)の業績予想につきましては、2025年4月30日の決算発表時の公表数字を修正していません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,746	4,964
受取手形及び売掛金	20,812	22,057
商品及び製品	10,736	10,639
原材料及び貯蔵品	13,713	13,617
その他	2,249	2,196
貸倒引当金	△116	△94
流動資産合計	52,143	53,381
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,652	8,645
機械装置及び運搬具（純額）	12,221	11,454
その他（純額）	11,508	11,815
有形固定資産合計	32,383	31,916
無形固定資産		
顧客基盤	3,676	3,584
その他	1,014	930
無形固定資産合計	4,690	4,514
投資その他の資産		
投資有価証券	9,292	9,796
退職給付に係る資産	297	382
その他	1,239	1,149
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	10,827	11,327
固定資産合計	47,901	47,758
資産合計	100,044	101,140

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,980	9,864
短期借入金	28,071	24,130
1年内返済予定の長期借入金	395	841
未払法人税等	197	217
役員賞与引当金	96	33
その他	6,136	8,042
流動負債合計	45,878	43,131
固定負債		
長期借入金	11,743	15,941
長期預り保証金	480	454
役員退職慰労引当金	18	19
退職給付に係る負債	98	77
資産除去債務	53	53
その他	3,760	3,879
固定負債合計	16,154	20,426
負債合計	62,033	63,558
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012	10,012
資本剰余金	8,609	8,608
利益剰余金	16,561	16,886
自己株式	△1,727	△1,690
株主資本合計	33,456	33,817
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116	490
為替換算調整勘定	3,871	2,747
退職給付に係る調整累計額	△111	△98
その他の包括利益累計額合計	3,875	3,139
非支配株主持分	677	625
純資産合計	38,010	37,581
負債純資産合計	100,044	101,140

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)
売上高	49,140	51,248
売上原価	38,258	39,772
売上総利益	10,882	11,475
販売費及び一般管理費	9,630	9,841
営業利益	1,252	1,633
営業外収益		
受取利息	76	38
受取配当金	104	60
不動産賃貸料	15	12
為替差益	18	—
持分法による投資利益	—	160
その他	218	297
営業外収益合計	432	570
営業外費用		
支払利息	450	586
持分法による投資損失	73	—
為替差損	—	143
その他	42	177
営業外費用合計	566	907
経常利益	1,117	1,296
特別利益		
投資有価証券売却益	295	28
関係会社清算益	95	—
特別利益合計	391	28
特別損失		
投資有価証券評価損	140	—
関係会社出資金売却損	265	—
その他	10	—
特別損失合計	416	—
税金等調整前中間純利益	1,092	1,324
法人税、住民税及び事業税	404	405
法人税等調整額	82	121
法人税等合計	487	526
中間純利益	604	797
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失（△）	9	△36
親会社株主に帰属する中間純利益	595	834

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	604	797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	106	373
為替換算調整勘定	2,780	△1,123
退職給付に係る調整額	10	12
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	2,896	△736
中間包括利益	3,501	60
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,468	97
非支配株主に係る中間包括利益	32	△36

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,092	1,324
減価償却費	1,381	1,412
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	34	△62
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12	△15
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△17	△0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△93	△85
受取利息及び受取配当金	△180	△99
支払利息	450	586
為替差損益(△は益)	82	166
持分法による投資損益(△は益)	73	△160
有形固定資産売却損益(△は益)	0	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△295	△32
売上債権の増減額(△は増加)	593	△2,275
棚卸資産の増減額(△は増加)	△214	△675
仕入債務の増減額(△は減少)	343	△694
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	10	—
投資有価証券評価損益(△は益)	140	—
関係会社清算損益(△は益)	△95	—
関係会社出資金売却損益(△は益)	265	—
その他	195	2,671
小計	3,755	2,061
利息及び配当金の受取額	190	108
利息の支払額	△428	△559
法人税等の支払額	△412	△373
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,104	1,237
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,211	△1,564
有形固定資産の売却による収入	1	0
無形固定資産の取得による支出	△9	△16
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
投資有価証券の売却による収入	802	505
貸付金の回収による収入	0	0
その他	△50	61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,470	△1,017
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,054	△3,369
長期借入れによる収入	3	4,726
長期借入金の返済による支出	—	△205
配当金の支払額	△508	△509
預り保証金の返還による支出	△6	△50
自己株式の取得による支出	—	△0
連結の範囲の変更を伴わない関係会社出資金の取得による支出	△4,133	—
その他	△159	△240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,750	350
現金及び現金同等物に係る換算差額	645	△251
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△470	318
現金及び現金同等物の期首残高	6,633	4,645
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,162	4,964

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂・化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	10,898	12,228	6,543	17,481	47,152	1,957	49,110	30	49,140
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	115	79	—	393	588	134	723	△723	—
計	11,014	12,308	6,543	17,874	47,741	2,092	49,833	△693	49,140
セグメント利益	14	781	331	593	1,720	36	1,757	△505	1,252

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂・化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	10,948	13,928	6,349	17,963	49,189	1,972	51,162	85	51,248
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	133	83	—	316	533	66	599	△599	—
計	11,081	14,012	6,349	18,280	49,723	2,038	51,762	△514	51,248
セグメント利益	672	1,118	12	256	2,060	10	2,071	△438	1,633

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2) セグメント利益の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2025/3期		2026/3期	
	第2四半期(中間期)(実績)	通期(実績)	第2四半期(中間期)(実績)	通期(計画)
連結	23.1億円	61.8億円	19.1億円	30.0億円

2. 減価償却実施額

	2025/3期		2026/3期	
	第2四半期(中間期)(実績)	通期(実績)	第2四半期(中間期)(実績)	通期(計画)
連結	13.8億円	28.2億円	14.1億円	29.0億円

3. セグメント別売上高

	2025/3期		2026/3期	
	第2四半期(中間期)(実績)	通期(実績)	第2四半期(中間期)(実績)	通期(計画)
樹脂・化成品	108.9億円	210.8億円	109.4億円	208.0億円
製紙用薬品	122.2億円	279.2億円	139.2億円	317.0億円
電子材料	65.4億円	132.9億円	63.4億円	132.0億円
ローター	174.8億円	348.5億円	179.6億円	383.0億円
その他	19.5億円	38.6億円	19.7億円	40.0億円
調整額	0.0億円	△0.2億円	0.8億円	0.0億円
合計	491.4億円	1,010.0億円	512.4億円	1,080.0億円

4. 海外売上高

	2025/3期		2026/3期	
	第2四半期(中間期)(実績)		第2四半期(中間期)(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	112.8億円	22.9%	138.9億円	27.1%
欧州	82.0億円	16.7%	74.2億円	14.5%
アジア、オセアニア	95.4億円	19.4%	87.5億円	17.1%
合計	290.3億円	59.0%	300.7億円	58.7%